



ひの社会教育センターの ふゆやすみ 活動報告

<2017 年度 冬期>



「2017 冬の自然学校のまとめ」発行にあたり

楽しかったスノーシーズンの終わり

2017—18 シーズンが終了しました。参加された皆様が大きな事故なく終了できたこと、そこに関わっていただいたリーダー始め多くの関係者の皆様に、紙面の上になりますが、あらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。

このシーズンの雪は、北アルプスと言われる地域の南端、乗鞍高原スキー場から岩手県の山の中まで雪の上を歩き、滑りましたが、同じように雪の量が多かったということではなかったように感じています。自然の広さと奥行きを感じます。

1976 年の 12 月、初めて本格的なスキーで雪の上を滑りました。それまでは自分で作った「竹のスキー」でした。孟宗竹を切って、割いて、節を削ってロウソクの火で炙って先端を少し曲げ、形をスキーのようにして長靴に縄で縛り付け、10m 程度の斜面をストックなど持たず、おっかなびっくり滑り降りることを暗くなるまで、ひたすら繰り返していたことを思い出します。

青空の下で色とりどりのスキーウェアでリフトに乗って滑る。右に左に曲がりながら、スイスイとリフト乗り場まで降りてくる。みんな笑顔で素晴らしい滑りをしています。スキー場はまるでパラダイス！ 経済力の発展はいうまでもありません。子ども達から 80 歳を超えたスキーヤーまで、スキー場は楽しい生涯スポーツの場所になっています。このようないつまでも平和でスノースポーツが楽しめる地球であって欲しいと願っています。

日野社会教育センターは 50 年目を迎えています。これからもスポーツを始め様々な機会に、多くの人が暮らしを楽しみ、考え、学び会える場を作っていける様努力していきます。今後とも日野社会教育センターに集い楽しみましょう。



ひの社会教育センター 館長

島崎成利(Shimax)



2017 シーズン ひの自然学校ラインアップ

日程	コース名(対象)	活動場所/宿泊施設	参加者数
12/27(水)-29(金)	はじめてスキー (年長児～小学6年生)	八千穂高原スキー場/①ロッジ・エル・ケーナ ②八千穂山荘 (長野県南佐久穂町)	39名
12/26(火)-29(金)	とことんスキー (小学生～高校生)	五日町スキー場/①民宿榎廣館 ②寿屋旅館 (新潟県南魚沼市五日町)	49名
2018 年 1/4(木)-6(土)	すきすき☆スキー (小学生～中学生)	いいづなスキーリゾート/上倉荘 (長野県上水内郡飯綱町)	45名
2018 年 1/4(木)-6(土)	ゆきだるまキャンプ (年中児～小学2年生)	上倉荘 (長野県上水内郡飯綱町)	16名
2018 年①1/27(土) ②2/11(日) ③3/4(日)	日帰りスキー (年長児～大人)	富士見高原スキー場/ジュネスハヶ岳 (長野県諏訪郡富士見町)	①22名 ②40名 ③32名
①1/13(土)-14(日) ②2/17(土)-18(日)	わくわく1泊スキー (年長児～大人)	富士見高原スキー場/ジュネスハヶ岳 (長野県諏訪郡富士見町)	①35名 ②40名
3/26(月)-27(水)	思いっきり春スキー (小学生～高校生)	赤倉温泉スキー場(新潟県妙高市関山)/ 上倉荘(長野県上水内郡飯綱町)	19名



2017 シーズン チャレンジ教室ラインナップ

日程	コース名(対象)	場所	参加者数	備考
12/25(月)-29(金) (5日間 13:00~15:00)	鉄ぼう・とび箱教室 (小学1～4年生)	ひの社会教育センター 3F 体育室	24名	
12/26(火)-29(金) (4日間 10:00-12:00)	トランポリン教室 (小学生～大人)	ひの社会教育センター 3F 体育室	16名	
11/22,29,12/6,13,20(水) (全5日間 18:00-19:30)	小学生★ヒップホップダンス (小学生)	Tree HALL ひの社会教育センター	9名	
11/25(土) (13:00-15:00)	Englishマジック (小学3年生以上)	ひの社会教育センター		中止
12/16(土)(①10:00-13:00 ②14:00-17:00)	ハッピークリスマス料理 (小学生～中学生)	ひの社会教育センター 料理室	①18名 ②19名	①は追加 コース
①11/25(土)②12/9(土) (14:00-16:00)	子どものアトリエ (小学生)	ひの社会教育センター	①7名 ②12名	
2018 年 1/5(金) (13:30-16:00)	書初め教室 (小学生～中学生)	ひの社会教育センター	28名	
2018 年 1/5(金) (10:00-12:00)	けん玉チャレンジ (小学生～大人)	ひの社会教育センター	7名	
2018 年 1/6(土) (17:00-18:30)	剣道チャレンジ (小学生～大人)	ひの社会教育センター 3F 体育室	7名	

はじめてスキー <2泊3日>

年長児～小学生

【開催日】 2017年12月27日(水)～28日(金)

【スキー場/宿泊施設】 八千穂高原スキー場/①ロッジ・エル・ケーナ

②八千穂山荘

(長野県南佐久穂町)

【参加人数】 39名

【ディレクター】 寺田達也(キャンプネーム:まめた) 藤田郁子(キャンプネーム:いくちゃん)

【アシスタントディレクター】 若泉将貴(キャンプネーム:わか)

【プログラム】

1 日目	2 日目	3 日目	【ねらい】
6:30 集合出発	7:30 朝食	7:30 朝食	○スキーの楽しさ、面白さに触れる。 ○仲間と一緒にスキーに来る楽しさを感じる。 ○グループ活動やレクリエーション活動を通じて、友達との仲を深めることができる。
入所の集い・昼食	9:00 スキーレッスン	9:00 スキーレッスン	
13:00 スキーレッスン	12:00 昼食	12:00 昼食	
15:30 入浴	13:30 スキーレッスン		
18:00 夕食	17:30 入浴・夕食	現地出発	
19:00 夜のレクリエーション	19:00 夜のレクリエーション		
就寝	就寝		

【プログラムの成果】

初めてスキーをする子どもたちは、スキーに慣れるところからスタート。2日目には全員が1人でリフト乗車に成功。スキー経験者チームは積極的に中級斜面にもチャレンジするなど、自分のスキーを楽しんでいるようだった。また、スキー中には参加者同士で声をかけ合う姿も見られた。3日間を通して、スキーの技術はもちろん友達との関わりも深められた。

【同行リーダー(キャンプネーム)】

まーぼ、よりより、チャーリー、じょに一、あつくん、おっきー、すず、かのん、きき

【キャンプの様子】

		
このコースでは、ブーツを履いての動きやスキーの履き方など基本から教えます。	初めて滑るときは必ずリーダーが前にいるから安心！ゆっくり少しずつ上達します。	慣れてくると、スキーの上で色んな動きができるようになります。ハイ、チーズ！！
		



初めましてのお友達、初めてのお泊り、初めてのスキー、色んな「初めて」を乗り越えることができた子どもたち。スキーの上達だけでなく、心も逞しくなったように見えました。



スキーキャンプは生活も重視。お風呂、ご飯、レク、寝る、全てがみんなと一緒に。



最初は「怖い」と思っていたリフトも、楽しそうに乗ります。



スキー経験者は中級斜面にもチャレンジ！ イェーイ！！

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆友達の輪

今年も様々な「はじめて」があったはじめてスキー。それなのに自分のことは自分でできた年長さんと低学年さん、新しいことに挑戦したり、リーダーのお手伝いまでしてくれた高学年さん。リーダーたちはみんなの頑張る姿を見守る担当。

また、はじめて会ったお友達やリーダーともお互いの名前呼び合う姿がたくさんありました。学校とはまた違う友達の輪が広がった様子が見られ嬉しかったです！2泊3日でたくさんの成長をした子どもたちの顔はとってもたくましく見えました。(まーぼ)

☆「はじめて」がいっぱい

はじめてのブーツ、はじめてのリフト、はじめてのスキー！！はじめてがいっぱいあるはじめてスキーでは、子どもたちの「できた！」や、「楽しい！」が溢れていました。最初は慣れないブーツでうまく歩けなくても、すぐに走ったりジャンプしたりできるようになります。はじめましてのお友達とも楽しそうに布団の中でお話をします。食後の片付けや身の周りの整理整頓も自分の力でできるようになります。そんな姿を見せてくれる子どもたちと一緒に過ごせることはリーダーの喜びの一つです。(すず)

とことんスキー<3泊4日>

小学生～高校生

- 【開催日】 2017年12月26日(火)～29日(金)
 【会 場】 五日町スキー場/①民宿桎廣館 ②寿屋旅館 (新潟県南魚沼市五日町)
 【参加人数】 49 名
 【ディレクター】 阿部和広(キャンプネーム:あべべ)、島崎成利(キャンプネーム:Shimax)
 【プログラム】

1 日 目	2 日 目	3 日 目	4 日 目	【ねらい】
6:30 参加者集合	7:00 朝食	7:00 朝食	7:00 朝食	・体をいっぱいにかき、仲間と一緒に遊ぶ楽しさを感じる ・親から離れて生活をすることを体験する ・スキーを楽しみ、上達を目指す。
10:30 現地到着	9:00 レクリエーション	9:30 スキー講習	9:30 スキー講習	
13:00 レクリエーション	12:00 昼食	12:00 昼食	12:00 昼食	
16:00 入浴	13:00 スキー講習	13:00 スキー講習	13:30 現地出発	
18:00 夕食	17:00 入浴・夕食	17:30 入浴・夕食		
19:00 レクリエーション	19:00 レクリエーション	20:00 スタンツ大会		
就寝	就寝	就寝		

【プログラムの成果】

毎年恒例の新潟県南魚沼市五日町スキー場を会場に行ったとことんスキー。雪国体験、田舎暮らし体験、スキー体験と、東京暮らしでは到底体験できない、たくさんの自然体験をした。とくに今年は、大雪にみまわれ、スキー滑走だけでなく、ゲレンデ周辺での雪遊びも満喫！思う存分に雪国新潟を楽しむことができた。さらに、民宿では、餅つき大会あり、みんなで企画するスタンツ大会あり、とスキー以外にも、みんな積極的に参加し、プログラムを楽しんでいた。

【同行リーダー(キャンプネーム)】

おおくん、サンタ、れいちえる、ソーダ、さわちゃん、いなり、うちよ、まりん、なかちゃん、きっぴ、みっきー、がらさん

【キャンプの様子】

		
レッスン初日から降雪があり、バスの中から「早く滑りたい」の大会唱…。	4 日の間降り続いた雪のおかげで、どの班もスキーを楽しむことができました！	スキーだけじゃない！？スキーはもちろん、雪遊びも真剣にやります！
		



スキーキャンプの中で一番の大所帯となつたとことんスキー。メンバー全員がとことん滑って、とことん遊んで、とことん楽しんで…。この冬一番の思い出になりました！



宿に戻ると楽しいレク大会！そしてとことんスキーの目玉「餅つき」！宿でも楽しいこといっぱい！



子どもたち大集合！！雪降る中でも元気いっぱいです！



昨年に比べ、雪の多かったスキー。沢山滑れて良かったね！

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆リーダーの喜び

初めは、緊張していた子も集団の中での活動を通じて、一人ひとりのよさが活きた 4 日間となりました。子どもたちの「上手になりたい！」という姿勢が、リーダーの私にとって原動力になりました。宿での生活を共に過ごしていく中で、協力し子どもたちの頑張る姿に感動しました。とことんスキーは、異学年の交流も魅力の一つです。子どもたちの豊かな発想が輝くスタンツ大会では、学年関係なく応援し、一つになる瞬間を感じました。とことんスキーが、リーダーと子どもたちとを繋ぐ架け橋となりました。最終日の自由滑走の時に、子どもたちが自信を持って滑る姿を見た時、「リーダーをやっていてよかった」と心から思いました。(きつび)

☆これぞとことんスキー！

今年のとことんスキーは雪がたくさん降って、まさに「とことん」スキーをすることができました！そしてなによりとことんスキーの高学年さんは、自分のことは自分でやるのが当たり前、という優秀な子たちだったので、準備や片付けの時間を最小限にして、たくさんスキーをしたりレクをして楽しむことができました。

「やらなきゃいけないことを先に済ませてしまえば楽しい時間が増える。」というとても大事なことを、みんなはスキーの楽しさと一緒に自然と学べたんじゃないかと思いました。(なかちゃん)

ゆきだるまキャンプ<2泊3日>

年中児～小学2年生

- 【開催日】 2018年1月4日(木)～6日(土)
 【会 場】 上倉荘 (長野県上水内郡飯綱町)
 【参加人数】 16名
 【ディレクター】 小澤まどか(リーダーネーム:おざ) 寺田達也(リーダーネーム:まめた)

【プログラム】

1 日目	2 日目	3 日目	【ねらい】
6:30 集合出発	7:30 起床 朝食	7:00 起床・朝食	○雪の楽しさや、雪の冷たさや寒さを体験する。 ○何かひとつでもチャレンジし、どこかに達成感を感じることができる。 ○仲間と協力したり、ともに楽しみを感じることができる。
11:00 宿に到着 昼食	9:00 雪遊び	9:00 雪遊び	
13:00 雪遊びへ出発	11:00 昼休憩・昼食	11:00 昼食	
15:30 帰宿 入浴	13:00 雪遊び	12:30 宿出発	
18:00 夕食	15:00 帰宿おやつ入浴	17:00	
19:00 夜のレクリエーション	18:00 夕食		
20:30 就寝	19:00 夜のレクリエーション・就寝		

【プログラムの成果】

東京で決して体験することのできない世界は、子どもたちにとってもとても刺激的な3日間になったようであった。最初は「雪で遊ぶ」ことも、雪だるまをつくる、そりで遊ぶというイメージの付きやすいあそびから始まっていったが、2泊3日の間に遊びに対してどんどんと創意工夫が生まれ、何もないところへ自分たちで楽しい遊びを作り出す柔軟な思考と、なんでも楽しむ前向きな気持ちを共有することができた。

【同行リーダー(キャンプネーム)】

きき、みーしゃ、がっしー、すず、ポール

【キャンプの様子】

		
一面銀世界の会場に、子どもたちは大盛り上がり。フカフカの雪はベツミたい！	雪だるま、そり滑り、かまくらづくりなどなど。雪の中の遊びは無限大！！	「みんなが入れるかまくらをつくるぞー！」全員で協力して巨大かまくらづくりです。
		



極寒の中、雪を思い存分楽しんだ3日間。みんなで造ったかまくらに、みんなで入る。「みんなでできるから楽しいんだ！」心からそう思えるキャンプとなりました。



宿では係活動やレクを行い、さらに仲を深めます。遊び疲れ、夜はすぐに床に就きます…。



みんなで造ったかまくらは大人も入れるくらい大きい！！



みんなでかまくらに入ろう！！みんなで入ると暖かいね！！

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆かまくらの中で…。

かまくら作りでは穴を掘る子、雪を出す子、雪を運ぶ子など自分たちでそれぞれの役割に自然と付きながら行っていました。数少ないスコップも交換しながら使ったり、みんなで協力している姿を見ることができとても嬉しかったです！

そして、完成したかまくらには全員で入ることができ、かまくらの中でみかんを食べたりとみんなの思い出に残ることが出来たかなと思います!!

(がっしー)

☆ゆきだるまの目

今回の雪だるまキャンプは、雪が膝丈まであって三日間天気も晴れが続き最高の雪遊び日和でした！子どもたちがそれぞれ思い思いの遊びをしていて、雪合戦やそりすべり、かまくら作りに雪だるま作りなど雪で遊べることはすべてやりつくしたのではないかと思います。私の中で1番印象深いのは雪だるまの目をチョコで代用したとき、男の子が「甘い匂いがする！」といって舐めていたのがとても可愛くて癒された一面でした！（みーしゃ）

すきすき☆スキー<2泊3日>

小学生～中学生

【開催日】 2018年1月4日(木)～6日(土)

【スキー場/宿泊施設】 いづなスキーリゾート / 上倉荘 (長野県上水内郡飯綱町)

【参加人数】 45名

【ディレクター】 阿部和広(キャンプネーム:あべべ)

【アシスタントディレクター】 若泉将貴(キャンプネーム:わか)

【プログラム】

1 日目	2 日目	3 日目
6:30 集合出発	7:30 朝食	7:30 朝食
11:00 到着・昼食	9:30 スキーレッスン	9:00 スキーレッスン
13:00 スキーレッスン	12:00 昼食	12:00 昼食
16:00 入浴	13:00 スキーレッスン	
18:00 夕食	17:30 夕食	現地出発
19:00 夜のレクリエーション	18:30 雪上キャンプファイヤー	
就寝	入浴・就寝	

【ねらい】

○スキーが今よりも、もっと楽しくなることができる。

○安全に斜面を楽しく滑ることができる。

○様々な状況下でも前向きに取り組むことができる。

【プログラムの成果】

天候に恵まれた 3 日間となり、最高のコンディションの中、スキーレッスンを行うことができた。スキーグループは、レベルごとに少人数に分かれて行うことで、よりレベルに合わせたレッスンを行うことができた。また生活面やレクリエーション活動においても、積極的に子どもたち同士で関わる姿が見られ、とても一体感のあるスキーキャンプとなった。

【同行リーダー(キャンプネーム)】

うっちよ・まいの・もっちー・れいちえる・やのちん・おおくん・がらさん・なかちゃん・ゼロ・ぼっしー

【キャンプの様子】



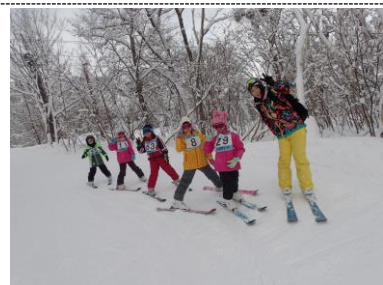
バスの中からすでに元気いっぱいの子どもたち。初日はゆっくり滑ります。



2 日目以降は楽しくレッスン！降雪もあり、コンディション最高の中の滑走になりました。



スキーの次はレクタイム！今年のファイヤーのテーマは「ライオンキング」だそう…。





スキーキャンプはスキーを滑るだけじゃない！みんなと過ごす生活もすごく楽しんだ！子どもたち、リーダーみんながそう思えるような、特別なスキーキャンプになりました。



スキー場までの貸し切りバスも、毎年恒例のイモパーティーも宿のご主人のご厚意でできています。



広々とした当スキー場は、のびのびと楽しく滑るのに最適！！



天気に恵まれた3日間。最高の景色に自然と笑みがこぼれます。

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆ちょっとしたひとこと

「去年は〇〇やったよね！」「夏のキャンプはどれに行く？」と聞き逃してしまいそうなたったひとこと。

しかし、子ども達のこの言葉はリーダーにとって、とても嬉しいものである。スキーやキャンプを楽しみにしてくれている子どもたちがいるのと同様に、私たちもシーズンごとの活動が楽しみである。今回も、スキーだけでなく、部屋でのお化け屋敷、お風呂の時間、雪に囲まれたキャンプファイヤーなど素敵な冬の思い出が増えていると良いなあ…

(ぱっしー)

☆新聞係

泊りがけのキャンプまでには、係があり、私は新聞係でした。そろそろと書きにやってきた子どもたち。わいわいしながら書いている内容を見ると、自分や友達に起きたことをたくさん書いてくれていましたね！特にリーダーの失敗したところや、恥ずかしいエピソードを満面の笑みで書いている姿！見られていたか…やられた！それを見つけたリーダーは、「こらー！」とか言うけど、実はすごく嬉しいんだよ～！リーダーは、記事を書いてもらうため、必死なのです。

(まいの)

わくわく1泊スキー①<1泊2日>

年長児～大人

- 【開催日】 2018年1月13日(土)～14日(日)
 【会 場】 富士見高原スキー場
 【参加人数】 35名
 【ディレクター】 寺田達也(キャンプネーム:まめた)
 【アシスタントディレクター】 若泉将貴(キャンプネーム:わか)
 【プログラム】

1 日 目	2 日 目
6:30 集合出発	7:30 朝食
9:30 スキーレッスン	9:30 スキーレッスン
12:00 昼食	12:00 昼食
13:30 スキーレッスン	13:30 スキーレッスン
16:00 お風呂・夕食	15:30 現地出発
19:00 夜のレクリエーション	
就寝	

【ねらい】

- 【1 日目】
 必要な道具のサイズの確認、ゲレンデの使い方とスキーの感覚を確かめる。
- 【2 日目】
 気持ちよく安全に滑走できて、「楽しかった」と帰路につくことができる。

【プログラムの成果】

初心者者のグループは「止まる」練習を繰り返し、スキーに対する恐怖心をなくせるように指導を行った。その結果、1 日目のうちには全員が 1 人でリフトに乗ることができるようになった。経験者組も、果敢に中級斜面にチャレンジする姿が見られ、グループの仲間と声をかけ合いながら楽しく滑走しているようだった。

【同行リーダー(キャンプネーム)】

ばっしー、あつくん、じょに一、まいの、りんりん、れいちえる、ソーダ、サンタ、いなり、おおくん

【キャンプの様子】

		
スキー初心者の子どもたちが多かった当コース。まずは板を履くところから。	まずは「止まる」ことを何回も繰り返し、スキーへの恐怖心を取り除きます。	休み時間も仲を深める大切な時間。スキーではないところでも仲良くなれます！
		



滑って、遊んで、楽しんで！とにかく楽しかった2日間。
たった2日、されど2日。帰着した時の顔は、少し遅くなっているように思いました。



みんなで食べるご飯、みんなで遊ぶお楽しみレク、すべてが最高の思い出です。



周りのスキーヤーにぶつからないようスピードコントロールします。



経験者チームは、すぐに急斜面にチャレンジ！ハイ、チーズ！

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆ステキな笑顔

この一泊スキーでは長いようで短い一泊二日という時間の中でスキーをしました！

進行として全体をみさせてもらうなかで初めての子ども何回もきてくれる子どもみんなとてもステキな笑顔が1番印象深いです！スキーだけでなくお部屋で友達やリーダーと遊んだり、夜のレクレーションをすごーく盛り上がりながら楽しんだり、ただただ元気いっぱいみんなでした！ぜひまた元気な笑顔を見せにきてくださいね！（あっくん）



日帰りスキー 1月コース<日帰り>

年長児～大人

- 【開催日】 2018年1月27日(土)
 【会 場】 富士見高原スキー場
 【参加人数】 22名
 【ディレクター】 寺田達也(キャンプネーム:まめた)
 【アシスタントディレクター】 若泉将貴(キャンプネーム:わか)
 【プログラム】

1 日 目	【ねらい】
6:30 集合出発	【初心者】 スキーの面白さに触れ、スキー滑走の楽しさを感じる。
9:30 スキーレッスン	【経験者】 滑走量を確保し、滑りたい場所や雪質を考えながら滑れるようにする。
12:00 昼食	
13:30 スキーレッスン	
15:30 現地出発	

【プログラムの成果】

各スキーグループの人数が少なく、初心者チームも経験者チームも、より密なスキーレッスンを行うことができた。また、当日のスキー場は比較的空いており、滑走量も確保することができた。初対面の子も多かった中だったが、参加者が少ないからこそできるアットホームな雰囲気を感じられるスキーキャンプになった。

【同行リーダー(キャンプネーム)】

うちよ、まりん、ソーダ、えっぴ、みーしゃ、チャーリー、かのん、ゼロ、まーぼ、つつちー、がらさん

【キャンプの様子】



朝の集合時は緊張した面持ちの皆でしたが、バスの中で仲良しに。



基礎基本を確実に身に着けるまでは、トレイン走行でスピードコントロールします。



スキーをしながらジャンケンをしたり、踊ったり、スキー上での動きを多様にします。





全スキーコースの中でも一番参加者の少なかった当コース。人数が少ないからこそできるアットホームな雰囲気を感じることができました。また一緒にスキー行こうね！



ひの自然学校のスキーキャンプは、雪遊びの時間も大切にします。



さあ、ここからはパラレルの練習だ！がんばるぞー！！



初心者女の子チーム。あっという間に上達しました！！

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆子どもたちと共に…。

スキーを初めてやる子から大人顔負けに滑る子まで、様々な子どもたち 22 人と共に、富士見高原スキー場に行きました。天気に恵まれ午後は暑くなるほどの気温の中、初めての子もリフトに乗ることができ、リフトの上では「また今度の日帰りスキーも行きたい！」と話してくれた子もいました。バスの帰りには子どもたち一人ひとりの感想を聞きましたが、「楽しかった！」や「山の頂上まで行けた！」などという感想がある中、「今度来て、もっと上手になりたいです」という、先に繋がる感想も出て、とてもリーダーとして嬉しかったです！（かのん）

☆スキーに雪遊び…

最初は板を履くのが怖かったりした子たちも、短い時間の中で、初めての子もリフトに乗ってスキーで滑れるように乗りました！！昼食をはさんだ後も時間を一杯使ってスキーを滑りました！！スキーを終えて、集合写真を撮るまでのちょっとした空き時間を使って雪の上でヘッドスライディングをしたり、みんなで雪玉を投げたりとみんなまだまだ元気いっぱいでした！！「来年は泊りのスキーに行く！！」や、「来年もまた来たい！！」と言ってくれる子達がいて楽しい日帰りスキーになりました！！（チャーリー）

日帰りスキー 2月コース<日帰り>

年長児～大人

- 【開催日】 2018年2月11日(土)
 【会 場】 富士見高原スキー場
 【参加人数】 40名
 【ディレクター】 寺田達也(キャンプネーム:あべべ)
 【アシスタントディレクター】 若泉将貴(キャンプネーム:わか)
 【プログラム】

1 日 目	【ねらい】
6:30 集合出発	【初心者】 スキーの面白さに触れ、スキー滑走の楽しさを感じる。
9:30 スキーレッスン	
12:00 昼食	【経験者】 滑走量を確保し、滑りたい場所や雪質を考えながら滑れるようにする。
13:30 スキーレッスン	
15:30 現地出発	

【プログラムの成果】

祝日開催ということもあり大変混雑したスキー場内であったが、どのスキーグループも滑走量を確保し、自分の滑りを楽しんでいるようだった。参加者の半数がスキー初心者であったものの、リーダーを増員しレッスンしたことにより、全員がリフト乗車することができるようになった。

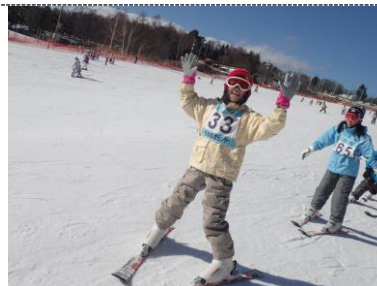
【同行リーダー(キャンプネーム)】

えっぴ、まりん、なかちゃん、まーぼ、がらさん、まいの、うちよ、あつくん、あにー、ゼロ、ソーダ、もっちゃん

【キャンプの様子】



朝の集合時は緊張した面持ちの皆でしたが、あっという間に仲良しに。



最初のうちは硬かった表情も、滑っているうちに、笑顔になっていきます。



スキーはレベルに合わせて滑ることができるから、すごく楽しい！トレイン滑走！！





雪の降る極寒の中、寒さを忘れるくらい元気に楽しくスキーを楽しんだ子どもたちとリーダー一同！移動中も休憩中も常に元気いっぱいでした！



休憩や昼食の一コマ。
こんな時間も仲良くなるチャンス！！



スキーレッスン中の一コマ。みんなと滑るから楽しんだね！



たった一日だけど、こんなに仲良くなったんだ！！

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆おやつタイム

この日は子ども達のパワーに驚かされた一日でした。バス内では進行役の私におやつ時間をみなでお願いしてきて、その元気さに負けてついおやつ時間をいつもより長く取ってしまった。スキー中も知ってるリーダーがいると遠くから呼んでいる声が色々な所から何度も聞こえており、私自身、「ゼロー！」と沢山呼んでもらえて、その度にたくさんのパワーを貰っていました！子ども達の元気な笑顔とパワーがとても弾けていた日帰りスキーでした！！(ゼロ)

☆また一緒に滑ろうね！

今シーズン最高の人数でバスの中からみんなのテンションも MAX！スキーをする前からリーダーとも意気投合。おやつ交換に花が咲きました。私が持った女の子班はスキーをするのが初めてな子たち。はじめはスピードを出すのが怖かった子も帰りにはなんと一人でルートを選んで滑れるほどに。顔も名前も知らなかった子たちが1日の中で友達もできてスキーもできて。。。リーダーとしてその過程に関われたことがとっても嬉しかったです。「また一緒に滑ろね～」と帰っていく子どもたちの姿が印象的でした。(えっぴ)

わくわく1泊スキー②<1泊2日>

年長児～大人

- 【開催日】 2018年2月17日(土)～18日(日)
 【会 場】 富士見高原スキー場
 【参加人数】 40名
 【ディレクター】 寺田達也(キャンプネーム:まめた)
 【アシスタントディレクター】 若泉将貴(キャンプネーム:わか)
 【プログラム】

1 日 目	2 日 目
6:30 集合出発	7:30 朝食
9:30 スキーレッスン	9:30 スキーレッスン
12:00 昼食	12:00 昼食
13:30 スキーレッスン	13:30 スキーレッスン
16:00 お風呂・夕食	15:30 現地出発
19:00 夜のレクリエーション	
就寝	

【ねらい】

- 【1 日目】
 必要な道具のサイズの確認、ゲレンデの使い方とスキーの感覚を確かめる。
- 【2 日目】
 気持ちよく安全に滑走できて、「楽しかった」と帰路につくことができる。

【プログラムの成果】

参加者の約半数が初心者チームであったものの、2 日目には中級斜面にもチャレンジできるまでに。経験者チームも滑走量を増やし、急斜面に挑戦。コースが少ない中で、滑り方を工夫したり、起伏のあるコース取りをしたりするなど、スキー場の特徴に合わせることでスキーを楽しんでいた。

【同行リーダー(キャンプネーム)】

あっくん、もっちー、ソーダ、よりより、おおくん、うっちよ、まいの、ゼロ、まーぼ、なかちゃん、わさ、れいちえる

【キャンプの様子】



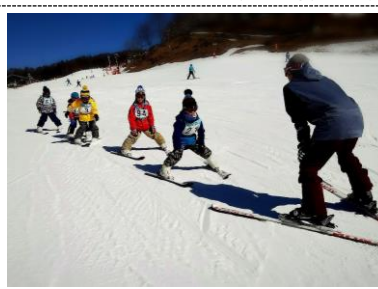
初日、初めてスキーをする子たちは、リフトに乗るために必死です!!



トレイン滑走は基本中の基本! 前の人にぶつからないように意識します。



慣れてくると徐々にスピードが出せるようになります。スキー最高だね!!





たった 2 日間とは思えないくらい仲良くなった子どもたち 40 名とリーダー 14 名！
気温は常に氷点下の中、それをも跳ね返す元気でスキーを堪能しました。



夜のレクリエーションは、スキーキャンプならではの楽しみ！楽しく過ごします！



頂上コースからの景色は最高！寒さに負けずに滑ります！



スキー初心者チーム！あっという間に上手になりました！

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆大所帯のスキーキャンプ

1 泊スキーは、なんと子ども 40 人、リーダー 16 人という大所帯で活動を行いました！2 月 17 日～18 日はスキーシーズンで最も混む時期ということもあり、リフトに乗るのに時間もかかってしまいました・・・。

ですが、そんなゲレンデの状況にも負けず、元気に怪我無く 2 日間スキーを堪能することができました！（ソーダ）



日帰りスキー 3月コース<日帰り>

年長児～大人

- 【開催日】 2018年3月4日(日)
 【会 場】 富士見高原スキー場
 【参加人数】 32名
 【ディレクター】 寺田達也(キャンプネーム:あべべ)
 【アシスタントディレクター】 若泉将貴(キャンプネーム:わか)
 【プログラム】

1 日 目	【ねらい】
6:30 集合出発	【初心者】 スキーの面白さに触れ、スキー滑走の楽しさを感じる。
9:30 スキーレッスン	
12:00 昼食	【経験者】 滑走量を確保し、滑りたい場所や雪質を考えながら滑れるようにする。
13:30 スキーレッスン	
15:30 現地出発	

【プログラムの成果】

プログラム前日までの寒さが一変し春の陽気となった当日であったが、低学年の多かった初心者チームは、重い雪に苦戦しながらも無事に全員リフトに乗車することができた。経験者チームは中級斜面を多用し、それぞれ思い思いの滑りを楽しんでいた。

【同行リーダー(キャンプネーム)】

がらさん、ソーダ、ゼロ、りんりん、じょに一、いなり、まいの、もっちー、かのん

【キャンプの様子】

		
リフトは、スキーの難関。まずはリーダーと一緒にリフトに乗る練習だ！	春の陽気の中、汗を流しながらレッスンを頑張ります！実はリーダーも必死なんです！	ゆっくりチームも少しずつスピードアップ！スピードが上がるとより楽しいね！！
		



暖かい春の陽気の中、元気いっぱい滑り倒した日帰りスキー③のメンバーたち！
「来年のスキーも絶対に来るね！」がバスでたくさん聞くことができました！



スキーレッスン、雪遊び、休憩、お昼ご飯…。
たった一日でもすぐに仲良くなります！



パラレルレッスンチーム！1人1人親身になった指導を受けます。



遊び疲れた！一旦休憩！！でもこのあとすぐに元気になります…。

【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆心の成長

今シーズン最後の日帰りスキーは春らしく1日中ぽかぽかでした。スキー場に着いた子どもたちは元気いっぱい！めきめきと上達し、私の班の初めてスキーをする子どもたちも目標としていた「リフトに乗ること」、「スピードコントロールしながら滑ること」があつという間にできるようになりました。最初は恐そうに急斜面を滑っていた子も何度も滑るうちに緊張した顔がほぐれていき最後は自分より下の子の様子を気にする余裕が出る子もいました。スキーでも心の面でも成長が見られた1日でした。

(りんりん)

☆春の陽気

日帰りスキーでは、他のプログラムと違い、スキーのできる時間は少ないですが、スキーにはじめて挑戦する子は、「1日でここまでできるようになるのか！」と驚くほど成長できたり、何度もスキーをした事のある子も、スキーがもっと上手になったりと、充実した時間を過ごすことができます。中でも、3月のスキー場はととてもあたたかい！春の陽気を感じながら、僕も子どもたちも、スキーを楽しむことが出来ました。(じょに一)

思いっきり！春スキー＜2泊3日＞

小学生～高校生

【開催日】 2018年3月26日(月)～27日(水)

【スキー場/宿泊施設】 赤倉温泉スキー場（新潟県妙高市）/上倉荘（長野県上水内郡飯綱町）

【参加人数】 19名

【ディレクター】 寺田達也(キャンプネーム:まめた)

【アシスタントディレクター】 若泉将貴(キャンプネーム:わか)

【プログラム】

1 日目	2 日目	3 日目
6:30 集合出発	7:00 朝食	7:00 朝食
11:00 到着・昼食	9:30 スキーレッスン	9:00 スキーレッスン
13:00 スキーレッスン	12:00 昼食	12:00 昼食
16:00 田舎体験①	13:00 スキーレッスン	
18:00 夕食	16:00 田舎体験②	現地出発
19:00 入浴	18:30 夕食	
就寝	入浴・就寝	

【ねらい】

○スキーがもっと楽しくなる。

○安全に斜面を楽しく滑ることができる。

○自然のコンディションに合わせた、様々な状況下でも前向きに取り組むことができる。

【プログラムの成果】

3日間春の陽気でシャバ雪というコンディションの中、いつもより急な斜面を滑ってみたり、コブにチャレンジしたりするなど、春ならではのスキーを楽しんでいた。また、今回のスキーキャンプのコンセプトは「田舎体験をしよう」ということで、宿主さんにご協力いただき、薪割り、キノコの菌打やマスの掴み取り体験など普段は経験できないことも、今回のキャンプを通して楽しく体験することができた。

【同行リーダー(キャンプネーム)】

きき、うちよ、ぶいぶい、おっきー

【キャンプの様子】



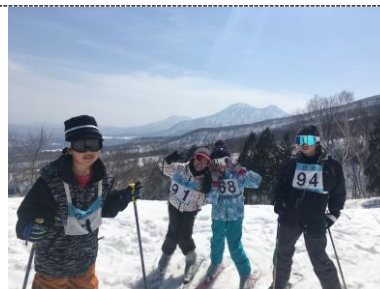
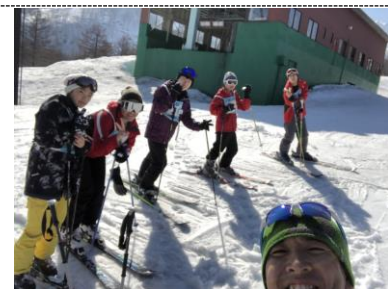
雪のバスから既に仲良くなったメンバー。一日目からテンション MAX！！



広々とした当スキー場は、景色も最高！リフトに乗っている間も楽しい！



春スキーならではのシャバ雪も、また楽しい！普段は滑らないコブにもチャレンジ！





スキーシーズンの最後の最後まで滑りつくしました！スキーに田舎体験。
いろんなことを体験・経験しました！春休み最高の思い出になりました！



長年お世話になっている「上倉 壮」の得さん。いつもありがとうございます！！



田舎体験①キノコの菌打ち体験。ここからキノコができるんだ！！



田舎体験②マス掴み取り。自分でさばいたから超うまい！！

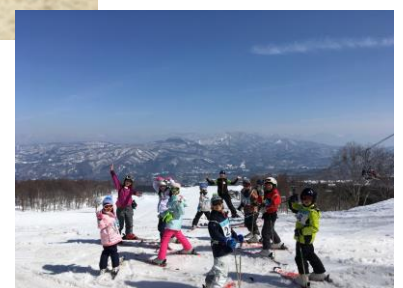
【キャンプリーダーより、子どもたちのエピソード】

☆田舎体験

今回の春スキーの目玉「田舎体験」

その中でも一番すばらしい体験になったのが、マス掴み体験。生きているマスを自分で捕まえ、さばき、炭火で焼く。いつもは焼かれた状態で食卓に出てくることが多い魚。自分でさばく魚を見て、涙を流しながらさばいている男の子がいました。が、焼きあがった魚を見ると一転、さっきの涙が嘘のように笑顔で召し上がっていました…。しかしながら、きっと彼には命を頂くことのありがたみを、体験を通して得られたのだと思います。

魚が嫌いだった子も、この経験を通して食べられるようになったということも…。恐るべし体験の力。(わか)



ひの自然学校 スキーキャンプ 2017
参加者・保護者 アンケート(抜粋)

【はじめてスキー】

- 説明会に都合があり行けず、心配していましたが、当日特に問題もなく溶け込むことができ、安心しました。本人も「とても楽しかった、また絶対行きたい」と話しています。デイキャンプに参加し、楽しかったので引き続きスキーも参加しましたが、リーダーの方々を始めとても良い雰囲気ので素敵な取り組みだと思います。今後もずっと継続してほしいです。
- 初めてのスキー体験だったので、本人が「スキーチャレンジしてみる！」と言いながら、実際に一人での参加は少し不安だったと思います。しかしながら、帰ってきたときの報告は「スキー楽しかった！ブレインボードよりも簡単だったよ。足をこんな風にV字にすれば止まるんだ。グランドマスタースキーヤーになっちゃったんだよ！」と嬉しそうに話してくれました。子どもの話によると「明日は○○○プレーヤーをめざそう！」という目標を決めて滑り、目標を達成できたということも、充実感の現れだったのだと思います。解散の際に、班のリーダーやスキーを滑るときのリーダーそれぞれが子どもの様子を詳しく教えてくれたので安心することができました。体験から学ぶことの大切さを改めて感じるすることができましたし、日常生活の中でも、これを活かしていけたらと思います。また次回も参加させていただきます。
- ひの自然学校に何度か参加したことがあるのですが、外泊は初めてだったので不安も少しありました。しかし説明会に参加し、友達兄弟は同じグループにさせないなど、人間関係の構築や人づくりを重要視していることを感じる事ができ安心しました。実際にスキースクール終了後、子どもたちの表情や様子を見て、精一杯やった感を感じることができ、自分の娘に関しても「また行きたい！」と目を輝かせていました。2泊3日の期間でしたが、子供の成長を少し感じる事ができたのも親として嬉しく思いました。今後も積極的に参加させたいと思っています。
- 前日はかなり緊張していて、本当に行かれるのか？と不安になりましたが、リーダーさんたちの明るさと優しさのお陰で笑顔で出発できました。帰宅後、楽しかった！を連発し、眠たくて仕方ないのにスキー中の出来事をずーっと話し続けていました。こんな姿を見たのは初めてです。夏のキャンプ、冬のスキーこれからもたくさん参加させてください。リーダーの皆様、常に笑顔で大きな心で子どもと関わってくださり感謝しています。ありがとうございました。
- はじめてスキーに参加して、初めての家族以外でのお泊りや生活…。親は不安でしたが子どもは「参加してみたい！」と言って、その気持ちを大切に思って参加しました。リーダーが子どもたちをとてよく見ていてくれて、とても良い経験をする事ができました。社会教育センターのリーダーやスタッフの方々は、「仕事」という感じではなく、「子どもたちのために」が感じられて本当にうれしくて感動します。いつか子どもが大きくなったらリーダーの方々のようにお世話をしたり、心に残る活動ができたらいいなと思います。「こうなればならない」ではなく「あるべき姿をそのまま受け止める」こと。社教の方々のように大切にしていきたいです。
- 娘は帰りの車から就寝するまでテンションMAXでした。話しても話してもまだまだ話し足りない様子で、本当に楽しく過ごしたんだなあ実感しました。「来年はとことんスキーかな？」と聞くと「またはじめてスキーかな。だってはじめてスキーのリーダーが一番楽しいもん！」と言ってました。本当に最高のリーダーたちに恵まれたんだなあ嬉しく思いました。帰ってからいろいろとお手伝いをしてくれたり、頑張っています。3日間で大きく成長しました。素敵な時間をありがとうございました！リーダー最高！



【とことんスキー】

- 昨シーズン、初めて日帰りスキーへ2回参加させていただきました。「来年は絶対にとことんに行って、新潟のお米を食べるぞ！」と息子が言っていました。その思いは続き、とことんスキーの予約も無事に取れて、満を持して参加しました。天気が荒れていたため「ちゃんと滑っているのかな？」と心配していましたが、帰ってきた息子は楽しそうで、まだまだ元気！4日間滑りつくしたとのことでしたが、「8泊くらいしたかったわー」とまだまだ滑り足りないようでした。親子で行くのととはまた違う楽しい体験、新しい出会いをありがとうございました。
- 毎年とても楽しみにしています。リーダーさんたちはとても優しくて頼りになります。自分も大きくなったらこうなりたい！と憧れているのだと思います。来年は中学生になり、部活によっては参加できないかもしれないので今年が最後かも…という気持ちで参加しました。とっても満足して帰ってきたので嬉しく感じています。家や学校では引込み思案で積極的に行動できないことが多いと思いますが、リーダーさんが書いてくださっている日記のコメントや帰りにいただくがんばったねカードにいつもと違う子どもの姿が書いてあることに驚いています。自分の殻を破れるとても良い場所なのだと思います。
- 初参加での3泊、楽しんで帰ってくるかドキドキでしたが、3泊を終えて帰ってきた際、スタッフやリーダーの皆さんが娘の生活面やスキーをした時の様子を口々に語ってくださり、多くの方が娘に個々に関わりをもってくださいました事、いろいろ気にかけてくださった事を感じ、大変ありがたく嬉しく思いました。娘自身

もセンターの雰囲気が入った様子で、来年のスキー教室も行きたい！夏のキャンプにも参加してみたい！と口にしていきます。今回、娘を参加させてみて、改めてこの企画のすばらしさを感じたので、娘の望みを叶えて参加を重ねさせてやりたいと思っています。

- 大変お世話になり、どうもありがとうございました。子どもは予想より吹雪が寒かったとか、布団が足りなかったと言っていますが、親としてはそういう経験もいいものだと思います。普段できないことをたくさんさせていただき参加させて良かったです。スキーについても自信がついたようです。(実力以上に、かもですが…)子どもは雪遊びもとても楽しめたようです。引率してくださった方々のお陰です。



【ゆきだるまキャンプ】

- 雪だるまキャンプ2回目の参加となります。去年に比べて、雪が多く、思いっきり楽しめた様子がブログでも見られました。全員が入れるかまくらをつくり、その中でみかんを食べるという発想、素敵だと思いました。一生のうち、雪が積もっている中でたくさんの仲間と大きなかまくらをつくって過ごす機会はそうそうないと思うので素晴らしい体験だと思いました。夜のお楽しみナイトやすきすき☆スキーのキャンプファイヤーも、雪の中で劇？をしていたりしてすごく良かったです。子どもたちと楽しむために毎回いろいろなアイディアを出してすごいなあ、ありがたいなあと思っています。子どもに戻れたとしたら、その大きなかまくらに入りたいものです。いろいろお疲れさまでした。夏のキャンプや他のイベントを親子共々楽しみにしています。
- 大きなかまくらをつくったことが一番印象に残っているようです。息子からの話を聞き、写真を見させていただいて、私たち親も経験のないような広場での雪遊びは少しうらやましくなるほどでした。参加させて本当に良かったと思っています。今後とも夏を含めて参加させていただきたいと思っていますのでよろしくお願いします。
- 子どもたちから、あれやった、これやった、リーダーがこんなことしてくれた…たくさん報告を受けました。めいっばいの体験をさせてもらったことに感謝感謝です。「ただ雪の中を1人で歩いているだけでもすごく楽しかった。それをたくさんやった。」と兄。子どもにとって一面の銀世界はそれだけでものすごく特別。それも十分味わえただけの緩やかな時間(盛り込みすぎないプログラム)が保証されていたことにも感謝です。事前説明会にも参加して、リーダーさんや職員さんの人となりに触れたことで、初めてでしたがとても安心できました。「生活場面もきめ細かくサポートいただける」とうたわれていたましたが、実際子どもの話



からもそうであることがわかりました。兄と一緒に泊ることは、親にとっても大変冒険、挑戦でした。(前夜及び当日さえ心臓バクバクだったのは親の方です)その際、心のよりどころとしたのはスタッフの皆さんのお姿でした。きめ細かい配慮とともに「面白いことを心底楽しめる」スタッフの皆さんの姿勢は、子どもたちにとってよい模範(大きくなっていく際の一つの目標や指針?)になり得ると思います。今後ともできれば継続して、自然体験や新挑戦といった目的の外、皆さんの人となりに触れさせに、キャンプなどで利用させていただきたいと考えています。大変ありがとうございました。親にとっても、ひの社会教育センターと出会えたことは喜びです。

【すきすき☆スキー】

- 今年も楽しくスキーができたようで、帰宅の車内でも話が盛りだくさんで止まりませんでした。リーダーさんたちだけでなく、同じ班のお友達や以前一緒になったことのあるお友達など、交流の幅も広がっているようで、参加させて良かったと思いました。あまり人との関わりが得意ではないのですが、安心して送り出すことができるのは、スタッフさんとリーダーさんたちの細やかなフォローのおかげです。普段は女3人暮らしなので、男性と接する機会も彼女の成長の上ではとても重要だと思うので本当に助かっています。また機会がありましたらぜひよろしくお願いします。
- たくさん思い出がつくれてよかったと思います。帰宅しても家族へ「たくさん質問してね」と、スキーのことを話していました。
- スキーキャンプは昨年の「はじめてスキー」に続いて2回目の参加(夏のキャンプも入れて3回目)でしたが、昨年とは違ったスキー場で、雪にも天候にも恵まれ、楽しくスキーをしてきたようです。毎回リーダーさんたちが趣向を凝らして楽しませてくれ、冬休みの忘れられない思い出にしてくださること、本当に感謝しています。隣市からの参加で、キャンプで初めて友達になるお子さんばかりなのですが、以前一緒になったお子さんと再会することなどもあり、ますます仲良くなったと言っていました。来年もまた参加したいのですが、予約の電話がかかりづらく、すぐに予約いっぱいになってしまうのが残念かなと思いました。人気があるので仕方ないでしょうが…。



- 毎年とてもとても楽しみにしています。最初は 1 人で心細そうでもお友達をたくさんつくって帰ってきて「来年もまた行く！」と毎回大満足しています。スキーもだいぶ滑れるようになったみたいです。楽しい思い出をたくさんつくって帰ってきてくれるので親としてもとても嬉しく思います。

【わくわく 1 泊スキー】

- 1 泊スキーに初めて参加させていただきました。帰ってきた顔の表情を見て、しっかりしたたくましい顔つきになったと思いました。本人からも「スキーをまっすぐにするとスピードが出る、ハの字にするとゆっくりになる、リフトはこのように乗る」など説明を聞きました。本人の話が分かりやすかったので、リーダーの方々の説明、教え方がわかりやすく丁寧だったとわかりました。本当に皆様に感謝しております。ありがとうございました。今回のチャレンジは本人とっても貴重な機会であり、滑れるようになったことは大きな成長体験です。今までやったことのないこと(つまり、自分が他の子よりうまくできないこと)には、手を出さないできました。やりたくない(うまくできないから)と拒否します。が、小学校のクラスの子がスキーに行く、そのためには自分も滑れるようにならないといけないよね、という動機で参加しました。(友達の影響は大きいですね)今後も未知の領域にチャレンジすること、そしてできるようになる喜びを味わってほしいです。そのための大きな 1 歩になったと思います。本当にありがとうございました。
- 息子はかなりマイペースで周りに合わせるのが苦手なため、本人も少し不安があったようですが、第一声は「楽しかったぁ！！」の一言です。初めて 2 段ベットで寝たことも、夜にみんなでトランプをしたこともよい思い出になったようです。着替えがどれを着てよいかわからず困ったようですが、「次は 2 泊に参加したいし、キャンプにも行きたい」とのこと。リーダーさんたちの雰囲気創りの賜物ですね。ありがとうございました。
- とってもとっても楽しかったようで、帰ってきてすぐに「物足りなかった。もっともっと滑りたかったのに！」と言われてしまいました。リーダーさんとこんな風に話したとか、お風呂で水かけ大会をした、など毎日のように話してくれます。髪を結んだり、髪を洗ったり自分のことがまだできないのに参加させていただいて、たくさんの方の手を借りて、本人の自信やチャレンジしよう！と思う気持ちなどを気付かせていただけたいい機会だと思います。また来年も行く！と言っていますのでよろしくお願いします。
- 「参加する前は、ちゃんと滑れるか不安だったけれど、行ってみたらそんな不安も吹き飛び、とっても楽しかった！！今すぐにでも、もう一度参加したいくらい！」とのこと。今回、運動が苦手の我が子が「行きたい！」と言い、親としても不安でしたが、帰ってきた子どもの顔を見てびっくり！祖父母の家にも 1 人で泊まれなかったのに、「とても楽しかった！」と大はしゃぎでした。そして成し遂げたことにより、自信が付き成長を感じました。これも、スタッフやリーダーさんたちのおかげだと思います！来年もぜひ参加させていただきたいと思います！
- 今回、初めてのスキー参加、本人もかなり満足して帰ってきて、できることがたくさんあり嬉しかったようです。一緒に行った友達とも仲良くでき、お泊りでできて大変良かったです。朝から子どものデンションの低さにすぐに気づいていただき、帰りまで見届けていただけたようで、スタッフの方とも仲良くできました。夏のキャンプがあれば参加させたいです。情報などがあればすぐに知りたいです。
- 年長さんの仲良しのお友達と一緒に参加しました。リーダーの方々と話したこと、教わったスキーのこと、目をキラキラさせてたくさん話してくれました。とても楽しく、また自信にも繋がったようです。保育園最後の年に、とても良い思い出となりました。「また絶対行く！」と本人が希望しています。今後も参加したいと思います。
- 参加当日まで「オレ、行きたくない」と、それでも申し込んだからと、行けば楽しいと参加させ、行きバスの見送りでは友達とはずれて知らない女の子の横の席になり、不安な顔のまま送り出しました。当日の夜にネットに上がった写真を見てもゴーグルで表情もわからず行かせたことを後悔したりと不安な夜を過ごしました。お迎えの時に、どうだったと尋ねると「楽しかった！」と、疲れた顔はたくさんスキーをして友達と過ごした遊び疲れだったようで、「また行きたい」と言って、スキーの様子を話してくれ、嬉しくなりました。スキーのがんばったねカードには、リーダーからの励ましのコメントが書かれていて本人の頑張りを応援してくれているのが感じられ感謝の思いです。友達同士でのお泊りを経験してなんだか少し成長したように感じました。ありがとうございます。また参加したいと思います。



【日帰りスキー】

- 初めてのスキーで親子で不安がありましたが、以前参加したお友達から話を聞いて思い切って参加してみました。リーダーさんたちが優しく丁寧に教えてくださったようで、子どもも楽しかったと言っていました。また一つ新しいことに子どもがチャレンジできてうれしかったです。そして日帰りであるのに、最後にリーダーさんからのお手紙もあり感激しました。どこまでできるようになったかも教えていただき、よく見てくださっていたんだと思いました。これがきっと子供の自信につながると思います。またぜひ参加させたいと思います。
- スキーが苦手な息子が「初めてスキーを楽しめた」と笑顔で話してくれました。丁寧なご指導、本当にありがとうございました。また利用させていただきたいと思います。毎回行っても人見知りなので、行くまでは知っているリーダーさんかな、おしゃべりできるかな…。などドキドキしているようですが、行ってしまえば楽しくて良い顔をして帰ってきます。いつも一生懸命準備をして同行してくれるリーダーさんたちのおかげです。私たちも安心してお任せできます。ありがとうございます。がんばったねカードがいつも素敵です。毎年分大切に保管させていただいています。リーダーさんたちが疲れているのに頑張って書いてくれて、気持ちが伝わってきて嬉しいです。
- とにかく楽しかったようで「またすぐに行きたい!」と帰ってきました。リフトに1人で乗れるようになり自信がついたようですし、初めてのスキーもとても楽しかったようです。すでに次はいつかと心待ちにしています。
- 初めて日帰りスキーに参加しましたが、姉妹ともイキイキとした顔で帰ってきて、習ったことや昼食のこと、バスの中で行ったクイズやゲームの話をたくさん聞かせてくれました。下の子は年長で姉と離れると心細いというようなことを行く前に話していましたが、グループが離れてもリーダーさんが丁寧にお世話してくださったおかげか「グループ離れても楽しく過ごせましたよ!」と嬉しそうに報告してくれました。
- とても怖がり特に運動に対しては消極的な娘が、親を離れて初めてのスキーに挑戦してきました。どうなるか心配でしたが、帰ってきたときの表情がとてもキラキラしていて、楽しかったんだなあとすぐにわかり、とても嬉しかったです。やればできるということ、リーダーさんやお友達の励ましがとても力になるということが実感できたようです。良い経験をさせていただきありがとうございました。また明日も行きたいと帰ってすぐに言っていました。



リーダー研修会（スキー研修会）

日時：2017 年 12 月 16 日（土）～17 日（日）

会場：八千穂高原スキー場（長野県佐久穂町）

人数：32 名

【目的】

- ① リーダー自身のスキースキルアップを図る
- ② 子どもを指導するにあたっての留意点や引率者としてのテクニック、スキー場の使い方を知る。
- ③ リーダー同士の交流を促進する。



【研修】

1 泊 2 日にかけて実施された研修会では、1 日目に「リーダー自身のスキースキルアップ」、2 日目に「引率指導者としての視点でのスキー」をテーマに研修を実施した。

スキルアップは、自身でスキーを深めているメンバーが講師となり、リーダーのレベルに合わせた小グループによるレッスンとなった。引率指導者の項目では、今期指導を予定している子どものレベルに集まり、板の履かせ方や「初心者が怖くない」滑らせ方、子どもがワクワクするようなスキーの滑り方について実践形式で理解を深めた。



ここ数年は、バスを借りて本番同様にリーダーが運営を行い、教える側も教わる側もリーダーと、自分たちで必要なスキルアップを図ることが実践できるようになってきた。また、ひの自然学校には、スキーアドバイザーとして、元スキー学校校長の五十嵐民夫氏に 10 年近くかかわっていただき、リーダーたちの指導についてアドバイスをいただく関係もできてきている。

こうしたリーダーや関係者の努力によって、今期も安心・安全で楽しいスキーキャンプが実践できた。



ひの社会教育センターは

“Leave No Trace(LNT).Org”の公式パートナーです

「Leave No Trace (LNT)とは、自然の中で生活し、そして遊ぶ誰もが、少しずつ自然のことを考え行動することで自然環境を持続可能なものにしていこうという考え方と、その行動倫理を示しているものです。北米を中心に世界のいくつかの国で採択され、アメリカでは国立公園の入場券に記載されているなど広く認知されている国際基準のひとつです。



研究によって裏付けられた『7つの原理』は自然への負荷軽減（ミニмумインパクト）の考え方に沿っていて、正確でありながらシンプルな原則は、あらゆる場面、あらゆる人のシーンにおいて意識の中において行動することができます。

ひの社会教育センターは環境負荷を軽減し、人と自然の持続可能な関係を築いていくことに賛同しオフィシャルパートナーシップ登録をしました（2017年より。国内で4番目）。今後7原則を活用したプログラムへの取り組みを進めるとともに、LNTの考え方を広く推進していきたいと考えています。

【LNT 7つの行動倫理とミニмумインパクトへの原則】

- ① **事前に計画と準備をしよう** (Plan ahead and prepare)
- ② **影響の少ない場所での活動をこころがけよう**
(Travel and camp on durable surfaces)
- ③ **ゴミや排泄物は適切に処理しよう** (Dispose of waste properly)
- ④ **見たものはそのままにしておこう** (Leave what you find)
- ⑤ **たき火の影響は最小限にとどめよう** (Minimize campfire impacts)
- ⑥ **野生動物を尊重しよう** (Respect wildlife)
- ⑦ **他の利用者への配慮も心がけよう** (Be considerate of other visitors)

